



平成 29 年度第 4 回定例理事会議録

(一社) 三重県鍼灸マッサージ師会



日 時：平成 30 年 3 月 15 日（木）10：00～15：30

会 場：鍼灸会館事務所

出席確認：理事 11 名中 10 名出席 ・ 監事 2 名中 内監事 1 名

開会通告：本理事会は成立、司会担当理事が開会を通告

代表挨拶：省略

議長指名：定款 34 条に基づき代表が務める。

記録人の選出：松下 敦理事が務める。

1・報告事項：

各担当理事に部局報告を求めた結果、代表から全鍼師会代表者会議、保険担当理事から東海北陸保険会議及び三重県医師会主催の「みえの医療と健康を守る会」出席者等々の会議の協議内容について報告されたが、文書として記録に留める事項はなし。

2・協議事項

第 1 号議案

平成 29 年度決算の見通しについて

財務から、現在決算の見通しについて計算途上であり、協議に至る材料が準備できていないとの報告があり、協議未了。後日報告で理事一同確認。

第 2 号議案

平成 30 年度公益事業実施計画案及び平成 30 年度会計収支予算案の承認について

事務担当理事から、別紙（計画案）が提出され、主な事業の協議内容として、「新理事の中には木曜日は施術営業日となっている理事もいるため年 4 回の定例理事会開催曜日を日曜日に変更は可能か？」との意見が有り、参考的に理事全員に希望を問うた結果、「特に拘りは無い」との回答が多く有り、協議の結果、日曜の開催は各所管関係又、他団体等との連絡、調整等に支障をきたす場合が生じる懸念も有るが、30 年度は試験的に第 1 回及び第 2 回の定例理事会のみを日曜日に開催することで賛成多数可決。又、本年度の杉山顕彰事業について、本会主催の第 66 回中部ブロック研修会との日程が切迫しており、備品搬送等の関係から杉山顕彰事業の会場は本年度に限り会館 2F で行うことが提案され可決。その他、第 1 回市民健康公開講座について 2021 年に開催される三重国体の障害者国体を見据え、三重県が計画案とする出場選手への鍼灸マッサージスポーツケアに対し、本会会員

の事前研修会が数回に亘り必要ではないかとの意見が有り協議の結果、30年度7月の第1回市民公開講座を当上記事業の研修会にあてたいとの発案が有り、協議の結果、本件に関し執行部及び学術担当理事で講師等、実施具体案について一任することで確認。

30年度予算案については財務から、未だ資料が提出できないとの報告が有り審議未了、後日提出することで理事一同確認。

議長は第2号議案に対し審議を求めた結果、30年度事業計画案については満場一致で承認。予算案については後日、30年度事業計画にリンクして改めて予算案作成後、協議の上審議を求めることで理事一同確認。

### 第3号議案

「役員及び業務執行理事定数の一部改正」(案)について

事務担当理事から、本会の財政の柱となる定率会費の著しい減額と会員の減少等を鑑み、定款第21条に基づく「役員の定数」について現行の10名～12名を8名～10名に又、役員定数の削減に伴い、同21条に基づく業務執行理事3名の定数を2名に削減する改正案が提出され、慎重な協議の結果、「定数削減による今後の本会の運営、事業等の実施について大きな影響はないだろう」との意見、又「今後も減少が予想される財政的な面からも経費(人件費)削減の措置もやむを得ない」との見解で一致。本改正案を平成30年度の定時会員総会に提出し審議を諮り31年度の「役員の任期満了に伴う改選」に反映させることで本案は承認された。

### 第4号議案

「職員就労規程」の設置(案)について

事務担当理事より平成25年度に一般社団法人に移行後も「職員就労規程」の存在がなくこの度、本会の職員からの指摘により、その就労規程案を作成し本理事会に提出された旨を報告。と同時に平成29年10月に三重県から通達された1時間あたりの最低労働賃金830円の決定に伴い、本会臨時職員2名の賃金も平成30年4月1日から現行の1時間あたり800円から830円とする。又、並行して職員の退職金制度について慎重な協議の結果、平成30年4月1日より勤続5年の職員に限り支給。その原資として特別資産積立金(退職金積立引当資産)として4月1日から常勤扱い年間20,000円、非常勤扱いを10,000円の積立資産として計上し、「職員就労規程」案の文書に盛り込むことで一致。議長は職員就労規程の設置及び1時間あたりの労働賃金改正案及び退職金支給案の是非を含め審議を求めた結果、満場一致で承認。

### 第5号議案

## その他の案件

① 本理事会の冒頭で、事務機業者によるコピー機及び輪転機のリース契約について説明があり、協議の結果、本会の当該事務機の老朽化等々を踏まえ今後、事務業務に支障をきたす懸念も有り、リース契約の是非について協議した結果、三重リコピー社とリース契約の締結を結ぶことで承認。機器の納期については事務担当理事に一任することです承。

② 第66回中部ブロック研修会開催の具体案について  
担当者より、開催日までに日程的な余裕があるため、細部に亘る具体案は次年度第1回理事会で協議するが、日程として30年6月10日(日)11日(月)の2日間ホテルグリーンパーク津で開催。講師、演題等が決まり、TSについて微調整は必要とするが次の通り概ね決定した。

### 【1日目】

12:00~13:00	受付
13:00~13:20	開会・代表挨拶・各県師会会長挨拶等
13:20~13:50	基調講演(全鍼会長)
13:50~15:00	特別講演(宇宙飛行士 秋山 豊寛氏) 「宇宙の不思議発見・・・」
15:00~15:10	休憩
15:10~16:20	文化講演(山田 雄司氏) 「現代に活かす忍者の知恵」
16:20~17:30	組織強化担当者会議
18:00~20:00	懇親会

### 【2日目】

7:00~8:30	朝食
9:00~11:00	全体会議(各県師会の抱える諸問題、提出議題)
11:00~11:20	閉会、次年度担当者県挨拶、解散

その他、三重県外の参加費について昨年の長野県師会開催同様、一人22,000円(懇親会・宿泊・朝食)とすることで理事一同確認。

③ 鍼灸師会との学術事業等の相互参加について  
代表より、新年度より、両会の学術事業に限り、相互会員の参加を認める。但し、相互の参加費2,000円が必要とするとの先日の両会代表との協議内容が代表から説明。この件につき協議の結果、実施に向けては賛成多数ではあるが、鍼灸師会開催の学術事業開催案内に限り点字発送は事務処理的に困難との見解で一致。結果、当事業にあたり点字印刷は行わないことと同確認。(本件につき6月の定時会員総会にて報告)

### 理事提出議案

津地区の某会員が交通事故傷害により1ヶ年程度の休業をしたい旨、年会費の全額免除を求めた要望事案につき協議の結果、年会費の免除は認められないが県年会費22,000円に限り、会費の納期規定に限定することなく当該年度内の納入を求める特段の案で理事一同承認。

閉会通告：すべての協議が終了したため、司会が閉会を通告。

この会議録は原本であることを証明する。又、この会議事録の正確を期するため、定款第36条第2項に定めるところにより、次の通り署名捺印する。

平成30年3月15日

代表理事 島谷 宏 

監事 舘 代理子 